

平成 25 年度まちづくり懇談会会議録【加茂地区】

日 時 平成 25 年 11 月 7 日 19 : 00 ~ 20 : 20
会 場 加茂地区センター
参加者 94 人

「菊川市の危機管理体制と地域防災計画について」と題した説明のあと、参加者の皆さまとの懇談（質疑応答）に入りました。

会場からのご意見・ご質問

 ：女性

今回のスライドを見させていただいて、聞こえる方に対することはいろいろ載っていたけれども、私のように耳が聞こえない人に対してのことが載ってなかったことが残念でした。情報を獲得する方法ですが、本日の内容では私たちは情報を掴むことが出来ません。何かがあった時に、同報無線でお知らせいただいても聞こえないので、内容が理解できません。例えば、掲示や字幕等があれば耳の聞こえない人もわかるので、ありがたいです。近所とはお互い協力をいただける関係作りをしていますが、留守の時は分からないので、聞こえないので分からないということがないようにご配慮をお願いしたい。

 危機管理部長からの回答

同報無線に限って言うと、大雨の時は聞きにくいということもあります。先ほど資料でテレビのdボタンの説明をしましたが、そこで手軽に気象状況を見ることが出来ます。以前はレスキューナウという障がい者の皆さんにメールを送る制度がありましたが、残念ながらそれが廃止になってしまいましたので、現在代わるものはありません。市でも防災メールを作り上げて、希望者に情報発信が出来たらいいなと考えていますので、出来ましたらご案内しますのでご利用いただければと思います。

 白岩下：男性

敬老会の時、台風が近づいていて、大雨特別警報が出るかもしれないということで、市役所に電話したら守衛で分からないから明日かけてくれと言われた。7時半だったけどみんな帰ってしまったと言われたけれど、どうなっているのかその辺を教えてほしい。

危機管理部長からの回答

警報が出ている間は、事前配備という形を必ずとっていますので、警報が出て誰もいないということはありません。日時がしっかり分かりませんが、宿直との取次ぎが悪かったのか、原因は分かりませんが、注意報の段階ではないケースもありますが、警報が出ている間は必ずいます。

秘書広報課長

日時を教えていただければ、後ほど確認させていただきます。

白岩下：男性

日は、敬老会の前の日です。敬老会の前の日に明日、敬老会がやるかどうか心配になって市役所に電話をかけました。

危機管理部長からの回答

その日は、自分もおりましたので、取次ぎが悪かったのかもかもしれません。必ず警報の時は職員が詰めていますのでご理解いただきたいと思います。

小川端：男性

昨年、まちづくり懇談会が7月にありまして、部屋が非常に暑いということで、前年度から会長が地区センター設備の改善をお願いして、あとJA跡地の確保をお願いしたいとお願いして、市長から善処すると回答をいただき、今年になりましてエアコンも設置していただきました。ありがとうございました。JAの跡地についても、まちづくり懇談会が防災ということで特化しての開催ですが、JA跡地には加茂の防災倉庫に備蓄品があります。災害対策本部は、地区センターで立ち上げ、JA跡地は非常に大切な場所ですので、確保できるよう再びお願いします。

電気関係の仕事を60歳までしていたので、原発事故に関心を持って、HPや本を見ています。いろいろ知るに付け浜岡原発は非常に怖いと思っています。新聞で見たら、市長は御前崎や牧之原と福島に視察に行ってきたと、それから市議会議員も、職員も行ってきたと書いてあった。原子力災害には市長も非常に力を入れて、熟慮していると思いますので、ぜひ視察に行ったときの報告会を独自に開いていただければと思います。なかなか意見を言うこともできませんので、ぜひアンケートのようなもので、市民の意見を反映していただければと思います。

市長からの回答

原子力関係について、3点ほどお話をさせていただきます。1つは浪江町の町長と1時間半ほど懇談をしました。その中では、被害状況や最近の状況や市民がどうなっているかなど意見交換をしました。特に一番感じたのは、被害にあった時に情報の伝達と情報の確保が出来れば、災害をもっと未然に防げたのではないかということでした。それから浜岡原子力発電所についてですが、浜岡原子力発電所は、一昨年(2011年)の5月6日に菅総理が危険な原子力発電所であるという政治的判断で止めたということは非常に重みがあると思っています。再稼動については、国としても方向を出しにくい状況だと考えています。アンケートにつきましては、先般の議会でも話しましたが、内容と時期を検討して実施していきたいと考えています。

長池：男性

ハザードマップについてですが、震度や液状化、水害等のハザードマップがインターネットなどで見つけれなかったのですが、公開されていますか。

安全課長からの回答

ハザードマップについてですが、皆さんにお配りしたのが概略の部分の図面となっていると思いますが、浸水の部分です。これが菊川市で出した防災マップです。この着色の部分で浸水の関係の部分、そして裏側が地震の揺れに関する部分という形で配布させていただきました。今現在、静岡県が出しているのが第3次被害想定というものと、第4次の部分につきましても一部公開が始まりました。今後、市のHPからもリンク出来るようにさせていただきますので、そこからアクセスしていただければと思います。

長池：男性

細かさについては、それが限界ですか。

安全課長からの回答

着色の図面は、県の図面を活用していますので、これが最大になります。

長池：男性

そうしますと、例えば洪水の場合、避難イメージは公民館、地区センター、学校に、と出ていますが、自宅と公民館のどちらの標高が高いか私は知らない。どちらが高いのか低いのか、水は必ず低い方に流れるので、そういった表示もあったらと思います。国土院の地図を持ってくれば分かりますが、現実問題はそうはいかない。その辺は想定しているのか、もし想定していないなら今

後考慮いただければと思いますがいかがでしょうか。

危機管理部長からの回答

自分の地域を知ることは大切なことです。先ほどの防災マップを作ろうというところで説明させていただきましたが、出前行政講座があるので、他地区では何人が集まっていたなかにも市の職員が行きまして、地域の地図を広げてどこに危険箇所があるかを確認しながらマップづくりをしているところもあります。地域には特性がありますので、それぞれ地域にあったご相談に応じることもできると思いますので、出前行政講座などもぜひご活用ください。

長池：男性

それだと知らせることにはならない。せめて避難場所として指定または推奨している場所がどれくらいの高さにあるか、場合によっては危険な場所に避難してしまう。どこかで、避難訓練を暫定でやっていたら、現実災害が起きたときに危険だったという話もありますので、現在はないということで認識してよろしいのでしょうか。

危機管理部長からの回答

はい。それで結構です。防災委員の皆さんも一緒に入っていて、そういう研修をしていただいています。地区で標高の問題を知りたいということでしたら、事前にお伝えいただければ調べてそちらに行くこともできますのでよろしく願います。

白岩東：男性

24年度のまちづくり懇談会で、東名下の排水路の改善をお願いしたのですが、大雨が降るたびに水が増えてしまうので改善をお願いして、平成24年11月末をもって、なかなかいい手がないからもう少し検討しますとの回答でした。まちづくり懇談会で要望すると、通常の申請よりも迅速に対応してくれると思い提案したが、今現在改善が進んでいない。24年度に取り上げた要望は、25年度になるとなくなってしまうのか。あるいは自治会としてこれからこういった部署にどういう形をお願いしたらいいのか教えて欲しい。

秘書広報課長からの回答

まちづくり懇談会でいただいたご意見は、地区ごとに集計をして、担当課に伝えて、どういった状況か回答をさせます。それを連合自治会の皆さんにお示しするなかで、地区センターにも議事録と一緒にいただいたご意見の24年度末

の状況を冊子として配架しております。ご質問いただいた東名の排水路ですが、要望をいただいた時と状況が変わっていないということは、まだ現場に入れていないということだと思います。一般的には、自治会を通しましてご意見をいただく場合が多いのですが、排水路関係であれば建設課とか、担当課に要望をいただきたいと思います。

建設課長からの回答

加茂の東名下のガードの水路のことだと思いますが、ボックスカルバートはネクスコ中日本の持ち物になっています。私どももどういう構造になっているか図面をネクスコから見せていただいたりしました。構造を見た限り、なかなか改良が難しいというなかで昨年度、少しでも改善させるために土を取り、流れをよくする工事と反対側の水路につきましても、蓋がしてあったので、蓋を取って側溝の土を取り除き、ところどころグレーチングにし、水が入る状態に改修しました。11月に返事したのが、なかなか構造的には難しいという回答をさせていただきまして、その後に土などを取って、出来る限りのことはさせていただきました。

白岩東：男性

今年の3月、4月あたりに雨が降って、その時も溢れる寸前だった。今後は、建設課に相談しながら進めるということによろしいですか。

建設課長からの回答

それでいいです。多分4月6日の午後のことだと思います。あの時も集中豪雨ということで大雨が降りました。加茂地区だけでなく、他の地区でも地すべりがあったというような大雨でした。また何かあれば建設課にご相談ください。

白岩東：男性

自主防で可搬ポンプを持っているのですが、水が確保できない。一部、公会堂の前の地下タンクとかはあるが、西方川が流れていても、下までおりる道がない。可搬ポンプを持って降りるのも無理だし、上からポンプを下ろしても長さが足りない。水がないと自主防災において初期消火を考えるというのが非常に難しいが水対策はあるのかなのか。

消防長からの回答

可搬ポンプの使用する用水についてですが、加茂地区に本年度地下式の耐震性防水槽の整備をさせていただいていますが、ご要望があれば、今後消防にあ

げていただければ、特に水利が必要なところは整備をしていきたいと思imasu
のでよろしくお願いいたします。

(閉会：20:20)